

【別表第1】

組織整備の内容

○知事政策局：首都圏情報発信機能の強化に伴う東京事務所の発展改組

項目	現 行	再 編 後
東京事務所の発展改組	<p><知事政策局></p>	<p><知事政策局> 【15名（うち兼務+2名）】</p> <p>首都圏本部</p> <p>本部長 — 副本部長 — 企画管理チーム (本部長補佐 4)</p> <p>副本部長 — 観光・産業振興チーム (本部長補佐等 6) 兼務 2</p> <p>※ 庁内各課からなる「首都圏戦略プロジェクトチーム」(本部長：総括リーダー)を設置し、首都圏本部と連携して各部局の首都圏関連事業の支援等を実施</p>
	<p><経営管理部（財政課）> 【13名】</p> <p>東京事務所</p> <p>所長 — 次長 — 所長補佐等 10 次長</p>	<p><経営管理部（財政課）></p> <p>(移 管)</p>

○厚生部：中央病院のハイケア・ユニット（HCU）の体制整備等

項目	現 行	再 編 後
中央病院の体制整備	<p>[中央病院] 【889名】</p> <p>院長</p> <p>└ 副院長 — 事務局 — (略)</p> <p>└ 副院長 — 医療局 — (略)</p> <p>└ 看護部</p> <p>└ 看護部 — 病棟看護科 — 4階北(ICU) (略)</p>	<p>[中央病院] 【899名】</p> <p>院長</p> <p>└ 副院長 — 事務局 — (略)</p> <p>└ 副院長 — 医療局 — (略)</p> <p>└ 看護部</p> <p>└ 看護部 — 病棟看護科 — ECU HCU (略)</p> <p>※ ECU (救命救急治療室)</p> <p>※ HCU (高度治療室)</p> <p>※ 医師1名、看護師2名を増員</p>

○厚生部：高齢福祉課の体制見直し

項目	現 行	再 編 後
高齢福祉課の体制整備	<p>[高齢福祉課] 【19名】</p> <p>課長 — 生きがい対策係 事5</p> <p>└ 福祉係 事6技1</p> <p>└ 介護保険班 事5技1</p>	<p>[高齢福祉課] 【20名】</p> <p>課長 — 生きがい対策係 事4</p> <p>└ 施設・居宅サービス係 事4技1</p> <p>└ 介護保険係 事3技1</p> <p>└ 地域包括ケア推進班 事5技1</p> <p>※ 技術1名を増員</p>

○農林水産部：全国豊かな海づくり大会及び全国植樹祭の開催準備に伴う体制整備

項目	現 行	再 編 後
水産漁港課 及び森林政策課の体制 整備	<p>次長</p> <ul style="list-style-type: none"> [水産漁港課] 【27名】 <ul style="list-style-type: none"> 課 長 — 経営係 事6 <ul style="list-style-type: none"> (略) 主幹 事2 技1 (海づくり大会担当) [森林政策課] 【43名】 <ul style="list-style-type: none"> 課 長 — (略) <ul style="list-style-type: none"> 森づくり推進班 事1 技1 1 	<p>次長<参事> (全国大会推進担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> [水産漁港課] 【32名】 <ul style="list-style-type: none"> 課 長 — 経営係 事5 <ul style="list-style-type: none"> (略) 全国豊かな海づくり大会推進班 事8 技1 [森林政策課] 【43名】 <ul style="list-style-type: none"> 課 長 — (略) <ul style="list-style-type: none"> 森づくり推進班 事1 技1 0 主幹 技1 (全国植樹祭担当) ※ 森づくり推進班長が兼務 <p>※ 事務5名を増員</p>

○教育委員会：富山マラソンの開催準備に伴う体制整備

項目	現 行	再 編 後
スポーツ・保健課の体制 整備	<p>[スポーツ・保健課] 【44名】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課 長 — (略) <ul style="list-style-type: none"> マラソン開催準備班 事3 教2 	<p>[スポーツ・保健課] 【48名】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課 長 — (略) <ul style="list-style-type: none"> 富山マラソン推進班 事7 教2 <p>※ 「マラソン開催準備班」を「富山マラソン推進班」に名称変更し、事務4名を増員</p>

○生活環境文化部：新近代美術館整備体制の強化

項目	現 行 (平成26年1月)	再 編 後
文化振興課 の体制整備	<p>[文化振興課] 【16名】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課 長 — (略) <ul style="list-style-type: none"> (略) 理 事 — 新近代美術館整備班 事3 (新近代美術館整備担当) <学芸員1兼務> 	<p>[文化振興課] 【18名】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課 長 — (略) <ul style="list-style-type: none"> (略) 理 事 — 新近代美術館整備班 事5 (新近代美術館整備担当) <学芸員2兼務> <p>※ 事務2名を増員<学芸員1名を兼務></p>

○生活環境文化部：男女参画・ボランティア課及びボランティア係の名称変更

項目	現 行	再 編 後
男女参画・ボランティア課及びボランティア係の名称変更	(男女参画・ボランティア課) 課 長 ——— (略) └── ボランティア係	(男女参画・ 県民協働課) 課 長 ——— (略) └── 県民協働係

○出納局：新財務会計システムの開発に伴う体制整備

項目	現 行	再 編 後
出納課の体制整備	(出納課) 【21名】 課 長 ——— (略) ├── 資金決算係 事5 └── システム管理係 事6	(出納課) 【 23名 】 課 長 ——— (略) ├── 資金決算係 事4 └── システム開発班 事9 ※ システム管理係を「システム開発班」に改編し、事務3名を増員 ※ 資金決算業務の効率化に伴い、事務1名を減員

※ 部分は変更箇所

事：事務職員、 技：技術職員、 教：教員

【別表第2】

事務事業の見直し等における主なもの

行革事項名	見直し内容	節減額 (概算：千円)	室課名
事務事業の 廃止・縮小等	<p>・文書管理システムの運用の見直し</p> <p>使いやすく、費用対効果の高いクラウドサービス（ASP/SaaSサービス）を活用した新たな文書管理システムの導入により経費を節減する。</p>	9,200	情報政策課
	<p>・救急医療情報システム運用経費の見直し</p> <p>運用保守契約とシステム開発契約とを、併せた1本の契約として調達することにより、経費を節減する。</p>	8,075	医務課
	<p>・汎用機オペレーション・運営管理委託業務の見直し</p> <p>税システムのオープンシステム化に伴う運用オペレーターの人数の見直しにより、経費を節減する。</p>	3,510	情報政策課
	<p>・仮想サーバ化によるシステム維持経費の見直し</p> <p>更新期を迎える総合職員情報管理システム及び文書管理システムを、平成25年度に導入した仮想化サーバに搭載することによりサーバ数を削減し、維持経費の圧縮を図る。</p>	1,225	警察本部
	<p>・認知症介護実践研修実践者研修の見直し</p> <p>県が委託して実施してきた研修を、県が指定する研修機関に実施主体を変更することにより、経費を節減する。</p>	4,541	高齢福祉課
	<p>・オレゴン州日本語教師派遣計画の見直し</p> <p>国の助成制度廃止に伴い、外部資金の活用など財源確保を検討するため平成26年度は派遣を休止する。</p>	2,341	国際・日本海政策課
	<p>・災害用医薬品備蓄事業の見直し</p> <p>県が直接買上げ、災害拠点病院に備蓄していた災害用医薬品について、県が指定する一定数量の医薬品の備蓄と供給を富山県医薬品卸業協同組合に委託することにより、業務の効率化を図る。</p>	1,595	くすり政策課

行革事項名	見直し内容	節減額 (概算:千円)	室課名
事務事業の 廃止・縮小等	<p>・家庭向け防災啓発事業の見直し</p> <p>子どもを持つ若い親世代の防災意識を高めるため実施した事業であったが、教育団体等による独自の取組みが行われることとなったことから、一部事業を廃止する。</p>	1,000	防災・ 危機管 理課
	<p>・県有未利用地の売却等に伴う維持管理経費の見直し</p> <p>県有未利用地の売却や、貸付等により、維持管理経費の節減を図る。</p>	5,254	関係各 課
	<p>・検査及び調査業務等の見直し</p> <p>検査及び調査業務等における実施形態やサンプル数の見直しにより、経費の節減を図る。</p>	6,655	関係各 課
財源確保等	<p>・休止施設の有効活用【再掲】</p> <p>現在休止中の浄水場を活用した「神通川浄水場太陽光発電所」は、平成26年3月に運転を開始し、再生可能エネルギー固定価格買取制度を利用して、全量売電を行う。</p>	(82,528)	企業局
	<p>・自動販売機設置事業者の公募【再掲】</p> <p>平成23年度から25年度までに公募を実施した119件に加え、平成26年度には、新たに28台において公募を実施し、さらなる収入の増加を図る。</p>	(60,978)	関係各 課
	<p>・本館2階正面イメージアップコーナー広告付き表示板等の設置【再掲】</p> <p>民間事業者設置によるデジタルサイネージ等を導入し、企業広告スペースを設けることで、設置費用をかけずに、毎年広告収入を得る。</p>	(864)	広報課
	<p>・庁内LANパソコン起動画面への広告掲載【再掲】</p> <p>庁内LANパソコンの起動画面への広告掲載により新たに広告収入を得る。</p>	(630)	情報政 策課

行政改革の効果額

(単位：億円)

項目	H17 当初予算 H16→H17	H18 当初予算 H17→H18	H19 当初予算 H18→H19	H20 当初予算 H19→H20	H21 当初予算 H20→H21	H22 当初予算 H21→H22	H23 当初予算 H22→H23	H24 当初予算 H23→H24	H25 当初予算 H24→H25	H26 当初予算 H25→H26	単年度ベース 効果額 (H26-H16)
定員削減	△ 9.5	△ 6.0	△ 16.0	△ 19.0	△ 10.0	△ 13.0	△ 5.0	△ 5.6	△ 2.3	△ 1.7	△ 88.1
給与の臨時的 減額(単年度効果)	△ 27.0	△ 27.0	△ 27.0	△ 26.0	△ 26.0	△ 26.0	△ 16.0	△ 16.0	△ 57.5	△ 11.0	△ 11.0
特殊勤務手当 等の見直し	—	△ 1.4	—	—	—	△ 0.2	△ 0.1	—	—	—	△ 1.7
行政委員会の 委員報酬見直し	—	—	—	—	—	—	△ 0.3	—	—	—	△ 0.3
小 計	△ 36.5	△ 34.4	△ 43.0	△ 45.0	△ 36.0	△ 39.2	△ 21.4	△ 21.6	△ 59.8	△ 12.7	△ 101.1
指定管理者 制度	—	△ 11.2	△ 0.1	△ 1.1	△ 2.5	△ 1.0	△ 0.1	△ 0.8	△ 1.0	△ 0.7	△ 18.5
公の施設の 見直し	—	△ 2.1	△ 4.4	△ 0.6	△ 0.01	△ 0.9	△ 0.5	△ 1.4	—	—	△ 9.9
外郭団体の 見直し	—	△ 4.2	△ 3.9	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.01	△ 0.4	△ 0.1	—	—	△ 8.8
事務事業 見直し等	△ 31.6	△ 32.4	△ 19.1	△ 12.8	△ 13.8	△ 10.2	△ 11.5	△ 9.3	△ 7.5	△ 7.5	△ 155.7
小 計	△ 31.6	△ 49.9	△ 27.5	△ 14.6	△ 16.4	△ 12.1	△ 12.5	△ 11.6	△ 8.5	△ 8.2	△ 192.9
合 計	△ 68.1	△ 84.3	△ 70.5	△ 59.6	△ 52.4	△ 51.3	△ 33.9	△ 33.2	△ 68.3	△ 20.9	△ 294.0

(注)「給与の臨時的減額」の効果は当年度のみであるため、単年度ベース効果額(H26-H16)には11億円を計上

H25の「給与の臨時的減額」には、国の要請等に基づいて削減した43億円を含む